

平成20年8月28日  
消防庁総務課

## 平成21年度消防庁予算概算要求(案)の概要

平成21年度要求額 148億13百万円(H20:137億90百万円)

(単位:百万円、%)

	H21要求額 a	H20当初予算 b	比較増減額 a-b	増減率 (a-b)/b
総 額	14,813	13,790	1,023	7.4
事業費等	6,231	5,419	812	15.0
消防補助負担金	8,582	8,371	211	2.5
緊急消防援助隊設備整備費補助金	5,201	5,000	201	4.0
消防防災施設整備費補助金	3,261	3,251	10	0.3
国庫負担金	120	120	0	0.0

注 端数処理の関係上、表中の計算が合わないことがある。

(担当課・連絡先)  
消防庁総務課  
川島理事官・中西係長  
TEL 03-5253-7506  
FAX 03-5253-7531

## 〈主要事業〉

### (1) 地域における総合的な防災力の強化

35 億 21 百万円(34 億 04 百万円)

〈主なもの〉

( ) 内の金額は平成 20 年度当初予算額

① 消防団の新戦力の確保

1 億 17 百万円(新規)

② 民間事業所における自衛消防力の確保

41 百万円(44 百万円)

③ 消防防災施設の整備

32 億 61 百万円(32 億 51 百万円)

(うち 1 千万円については、市民の救急相談に応じる窓口の  
設置(救急安心センターモデル事業)に伴う設備整備(再掲))

### (2) 危機管理体制の充実

80 億 06 百万円(77 億 47 百万円)

〈主なもの〉

( ) 内の金額は平成 20 年度当初予算額

① 緊急消防援助隊の後方支援体制の充実強化

5 億 07 百万円(新規)

② 緊急消防援助隊の充実強化

52 億 01 百万円(50 億円)

③ 市町村消防の広域化の推進

12 百万円(12 百万円)

④ 全国瞬時警報伝達システム(J-ALERT)の整備推進

77 百万円(29 百万円)

⑤ 消防防災技術研究開発(競争的研究資金)

3 億 08 百万円(2 億 94 百万円)

### (3) 身近な生活における安心・安全の確保

8億70百万円(3億20百万円)

<主なもの>

( )内の金額は平成20年度当初予算額

- ① 市民の救急相談に応じる窓口の設置 (救急安心センター  
モデル事業)

3億78百万円(新規)

- ② 住宅用火災警報器等の普及促進

40百万円(24百万円)

- ③ 消費者の安心を支える製品火災調査の実施

38百万円(新規)

### (4) 消防と医療の連携による救急救命体制の充実

5億45百万円(94百万円)

<主なもの>

( )内の金額は平成20年度当初予算額

- ① 市民の救急相談に応じる窓口の設置 (救急安心センター  
モデル事業) (再掲)

3億78百万円(新規)

- ② 消防と医療の協議システムの構築推進

38百万円(新規)

- ③ 救急車の適正利用等の推進

16百万円(新規)

- ④ 新型インフルエンザ発生時の適切な救急業務提供体制の  
整備

51百万円(27百万円)